

コミわか 今年も毎週土曜日に開催へ

土曜朝市

今年も、「コミわか土曜朝市」を7月20日から毎週「土曜日」に開催いたします。

第1、第3、第5の土曜日は軽トラのみの販売で、第2、第4の土曜日は軽トラのほかにテントでの販売も行います。ちょっとお休み頂けるお茶のみコーナーは毎回の予定です（但し、セルフ方式を考えています）。

また、新しい取り組みとして、毎月第1週の土曜日（8月3日、9月7日、…）に、クラフト品（手工芸・木工・陶芸・皮革など）の販売を企画しています。これまで通り、雨天の場合は翌日曜日に順延といたします。

- ①農産物などを出店したい方
- ②スタッフとして参加したい方
- ③クラフト品を出店したい方



コミわか事務局 tel 266-0034
コミわか土曜朝市の会まで、お問い合わせください。

チャレンジ！わかつきジュニア体験広場のお知らせ

小中学生の皆さん、あと1か月で夏休み！今年もわかつきジュニア体験広場を開催します。地域の大人との交流を深めながら、友達や親子で力を合わせて、いろいろな物を手作りチャレンジしてみよう！



日 時 7月7日（日）9時10分（受付）～11時45分（終わりの会）

場 所 若槻コミュニティセンター

対 象 幼児～小学生（幼児～低学年は親子で参加してください）

参加費 無料

申込み 先着順に整理券を配ります

体験内容 プラスティック粘土で遊ぶ、フリー木工、むにゅむにゅ風船作り、スタンドグラス作り、バルーンアート作り、割り箸で遊ぶ、アクセサリ作りなど（青少年部会）



若槻自然遺産散歩会第1回、第2回実施報告

4月初旬に山千寺境内で万葉の「カタクリ」に酔い、信玄駒つなぎの桜に「武将の夢」を想う。

第1回：4月6日（土）

山千寺境内のそこそこには、今にもはじけ開きそうな蕾を吊るした春の妖精カタクリが思いのほか冷たい空気の中で戸惑っていた。

特別に立ち入らせてもらった、辨天清水で

「もののふの八十娘らが

汲みまがう 寺井の上の 堅香子（かたかこ）の花」

という万葉の歌を紹介された。この歌に詠まれた情景が辨天清水の風情に通じるものを感じるというガイドさんの言葉にうなずかされた。

新年号で話題の万葉集にカタクリを詠んだ歌が一首あるという話も目からうろこだった。

早春の陽だまりに楚々として咲くカタクリにこれほど深く豊かな物語があることを知る機会に恵まれたことに感謝して帰路に就いた。



第2回：4月21日（日）

再び山千寺へ。枝垂れの枝先によりやく開いた花弁を見つけ一同「春だなー」とうなずいた。

さくらの説明に続いて、450年といわれているこの桜の推定樹齢の話は大変面白かった。

「信玄駒つなぎの桜」と呼ばれる所以、時代は5回11年に亙る川中島合戦が舞台、武田信玄が山千寺を訪れたのは何時か、そもそも山千寺の創建は年などからいくつかの仮説を立て、今ではおよそ樹齢を500年と推定する…。

事実はさておき、夢のあるストーリーと歴史の背景、自然の奥深さを感じて山千寺を後にした。2回にわたりガイドしていただいた山千寺史跡保存会さんありがとうございました。

環境部自然環境部会

